　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 事　務　連　絡

　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年1月9日

各県農業関係試験研究調整事務担当者　殿

　国立研究開発法人 農研機構 中央農業研究センター

部会長：作物開発研究領域長　荒井　治喜

副部会長：水田利用研究領域長　佐々木　良治

平成２９年度　関東東海北陸農業試験研究推進会議

北陸・水田農業部会　栽培技術研究会の開催について

　平成２９年度関東東海北陸農業試験研究推進会議　北陸・水田農業部会の栽培技術研究会については、下記により運営いたしますので、会議出席ならびに資料の作成等よろしくお願いします。

記

１．日　程：平成３０年２月２８日（水）１３：００～１６：３５

２．場　所：中央農業研究センター北陸研究拠点（新潟県上越市稲田１－２－１）

研究技術情報棟　大会議室

３．テーマ：

１）重点検討課題：

　「北陸地域での新規需要に対応した水稲、ダイズ等の作物栽培技術の確立について」

各県からの話題提供

２）平成２９年度に実施された栽培関係試験課題の検討

1. 特別講演

「多様な品種構成における大規模水稲農業経営」

　　株式会社　穂海　代表取締役　丸田　洋　氏

４）その他

４．内　容：

　本研究会の趣旨は、北陸地域での作物の高品質安定多収生産技術の確立に関わる試験研究を効率的に推進するため研究成果について検討して情報交換を行うと同時に若手研究者の資質向上を図ることです。各場所で実施された栽培関係試験（実施課題）について、場所ごとにいくつかピックアップして研究内容を紹介していただきたいと思います（過去数年次に遡りまとまったテーマとして発表することも可）。また、国が自給率向上を目指す上で水田利用率向上を図るため、新規ニーズに対応した（新技術を導入した）水稲栽培、水田における他作物の栽培技術の確立が求められています。これに関連すると思われる作物の課題を重点検討課題として紹介をお願いします。

　・話題提供：各県農試（北陸拠点）からそれぞれ２課題程度。

　・総合討論

５．話題提供資料準備

　本年度を中心とした栽培試験成績や調査結果等に基づき、各県（北陸研究拠点）から各２課題程度の報告をお願い致します。また、そのうちの1課題を重点検討課題として話題提供願います。作物は問いません。１課題質疑含めて２０分程度とします。様式はA4版縦とし、内容・記載方法・枚数は自由とします。成績概要書を基にした報告でも結構です。

　※発表課題名、発表者名の締め切り：２月９日（金）　FAX、E-mail可

　　液晶プロジェクターとPCを用意いたします。

　※資料締め切り：原紙１部またはメール添付ファイルを２月１６日（金）までに送付し　　てください。但し間に合わない場合は当日朝持ち込みでもかまいません。

※送付先：中央農業研究センター北陸研究拠点・水田利用研究領域

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　上級研究員　古畑昌巳あて

　　　　　　〒943-0193上越市稲田１－２－１

　　　　　　　FAX：025-524-8578　E-mail：furuhata@affrc.go.jp

６．出席・昼食等申込

　別紙（平成29年度関東東海北陸農業試験研究推進会議　北陸・水田農業部会　研究会　「出席・昼食・情報交換会申込書」）により２月９日（金）までに出席される方および当日の昼食を希望される方は下記にお申し込み下さい。期限以降も受付けます。

E:mail：hokurikubukai＠ml.affrc.go.jp

７．本件に関する問い合わせ先、申込先

中央農業研究センター北陸研究拠点・水田利用研究領域　上級研究員　古畑 昌巳

　　　（TEL：025-526-3218、住所・FAX・E-mailは上記）